



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先：志津南公民館
Tel 563-6206

CATV告知放送に運用基準

あいまいさ、混乱防止へ線引き

今年4月から地域内のCATV設備が滋賀ケーブルネットワーク(SCN)に移行したことに伴い、従来のCATV告知放送の運用方法を明確化し、新たに以下の通り運用基準を定め実施することになりました。

告知放送は「住民みんなのCATV」という原点に立ち、設備機器管理責任者のSCNと住民代表としての自治連合会がCATV運用審議準備会を発足させ、放送内容の吟味、運用基準の決定などを審議していく。

なお、青山地区については、特別の申し出がない限り本基準に照らして運用する。

1、放送内容について
自治連合会および各町内会など自治会活動における連絡・伝達事項
地区内各種団体の団体活動における連絡・伝達事項
学校、保育園、それらのPTA、保護者会などからの伝達事項
公民館、市役所などからの広報、光化学スモッグ、熱中症情報、振り込め詐欺など注意

喚起と警報連絡・伝達事項
各町内での工事などの伝達事項
地震、台風、防犯・防災時などの警察、消防などからの緊急放送
迷い犬、迷い猫、迷い鳥、拾得物などの連絡
地区内にある病院、商店、学習塾などの店舗情報で住民にとって有益な情報(いわゆるコマースリアル放送)。
ただし、この場合は補正事項に定める規定に従う
CATV及び告知放送設備などSCNからのメンテナンス情報
その他、CATV運用審議会が必要と認めた事項
ゴミステーションなど環境に関する伝達事項
2、放送の手続き
放送内容は指定用紙に記入するか、またはカセットテープに録音する。
放送依頼者は所定の許可を取りSCN担当者に指定用紙を手渡す。夜間、休日などでSCN社員がいいる場合は警備員に手渡す。

員に手渡す。
防犯・災害などの緊急時はSCNまたは警備員は本基準に照らして判断し放送する。

3、許認可

町内会、自治会の三役は全ての放送の許認可ができる。
ただし、以下の者はそれぞれ自組織、団体の伝達放送に限り許可できる。また、これらの組織長が予め定めた代理の者も含める。
公民館館長(市の情報を含む市、公民館活動に関わる事項)
小中学校長、幼稚園・保育園長及びその他学校長。
警察署、派出所、消防署など

の責任者

CATV運用審議会が認めた各種団体、子ども会、各校PTAなどの責任者
CATV、放送設備のメンテナンス情報はSCN責任者
右に当てはまらない場合はCATV運用審議会または町内会または自治会三役(三役とは会長、副会長、会計とする)。
4、施行と改正
本運用基準は平成17年8月6日より運用する。期限は告知放送が存在する間有効とする。
また、本運用基準は年1回CATV運用審議会において改正することができる。

【補正事項】

グリーンヒル地区内に病院、店舗、塾、工房などを構え、日常生活に必要な業務、サービスを行っている者は、月1回に限り、朝と夜それぞれ1回だけ無料で店舗情報、商業放送を流すことが出来る。
ただし、月のうち複数回放送する場合はCATV運用審議会(SCN内)に申し出を行い、協力金を納めることで放送できる。複数回放送協力金は1回当たり(朝夕セット)1000円。
なお、放送の許認可は町内会三役または自治会三役とする。

地域協働情報化パイロット事業

自治連、推進委立ち上げ具体化へ 地元説明会で市は支援範囲など示す

志津南地区自治連合会は9月29日、今年度から行政と協働で取り組むこととしている「地域協働(情報化)パイロット事業」の趣旨説明会を開きました。事業実施までの背景や住民側、行政側それぞれの目的、具体的な取り組み、情報化に向けた課題、行政が出来る支援などについて、草津市まちづくり課が説

明し、意見交換を行いました。事業の推進にあたっては、事務局を中心に社会福祉協議会、民生委員児童委員、老人クラブ、志津南公民館などから委員を選出したのち「地域協働パイロット事業推進委員会」(仮称)を立ち上げることにしています。同委員会では、現在の地域ホームページ「若草ネット」の維持

管理を含め、地域住民が望む情報、行政情報の活用などについて意見交換、協議検討するほか、少ない期間の中で、どこまで成果を挙げることが出来るのかなどを次回会議で話し合うことにしています。
また、10月から地域が受け入れる立命館大学の環境・デザイン演習でも情報化についてのアンケート調査を通じて住民ニーズを探る一方、若草ネットのリフレッシュに協力してもらったり、大学と地域が一体となって取り組んでいきます。

敬老祝賀会盛大に

最高齢は百二歳の向出さん

志津南地区敬老会祝賀式典が9月19日午前11時から、志津南公民館で盛大に行われました。式には当地区の対象者246人のうち約43%にあたる108人が出席しました。

小野栄祐社会福祉協議会会長のあいさつに続き、来賓の草津市長代理の加藤政策部長が伊庭市長の祝辞、草津市社会福祉協議会の田中千秋会長からのメツ

セージが披露されました。このあと、地区最高齢の向出チヨさん(一〇二歳)「若草4丁目」に小野会長から記念品と花束が贈られ、出席者全員で長寿を祝福しました。

式典終了後、昼食。続いて上田恒章志津南地区自治連合会長の祝辞、アトラクションの部へ。アトラクションには若草くるとみ保育園児28人の歌や遊戯を



若草くるとみ保育園児の遊戯に笑顔も

皮切りに、志津南小6年生25人が祝福の歌と演奏を披露、お年寄りをなごませました。

また遠く三重県から駆けつけた津軽三味線の加藤流三絃道の17人が一糸乱れぬ素晴らしい演奏、出席者全員は大感激。来年も元気でお会いしましょうと誓い合うなど、楽しいひと時を過ごしました。

(社会福祉協議会)



恒例の津軽三味線



南小児童がメッセージを披露

Jrポリスが安全運転訴え

バス停でアンパンなど配る



勢ぞろいしたJrポリス



ドライバーに啓発

秋の全国交通安全運動期間中の9月28日午前10時から約1時間、志津南小学校3年の

児童34人がジュニアポリスの制服に身を固め、かがやき通りの中央バス停付近で通りが

かりのドライバーに事故防止を呼びかけました。

児童たちはそれぞれ交通安全の思いを託したメッセージを書いたハガキと、草津乗東交通安全協会志津南支部が用意した焼きたてのアンパンをアンパンマンのシールを貼ったビニール袋に詰め、通りかかった車のドライバーに一袋ずつ手渡ししながら「私たちが歩行者ルールを守ります。安全運転に心がけてください」と訴えました。

交通安全ポスター応募に62点 最優秀賞に2丁目の八木君の作品



最優秀賞作品

志津南小の児童が夏休みの宿題として描いた交通安全啓発ポスターが公民館に展示され、訪れた住民らの目を引きました。

志津南地区安全会が募集した交通安全啓発ポスターについて9月10日、志津南公民館で審査を行いました。その結果、

62点の作品の中から同小3年の八木峻斗君(若草2丁目)の作品が最優秀賞に選ばれ、9月21日から始まった秋の全国交通安全週間中、志津南公民館サロンに展示されました。

八木君の作品は、青信号でも左右の確認をテーマに、歩行者に注意を訴えるもので、公民館を訪れた住民らは事故防止へ思いを新たにしていました。

応募作品には横断歩道での左右確認の注意を喚起するものが圧倒的に多く、審査に当たった

各委員は子どもたちの交通安全に対する意識の高さに感心していました。

(交通防犯部)

受講生募集

パソコンで年賀状づくり

日時 11月14日(月)、15日(火)午後1時〜4時

定員 10人

受講料 600円とテキスト等材料費

内容 「ワード」を使っての年賀状作成

受付 10月24日(月)〜10月31日(月) 午後5時

多数の場合は抽選。

第1回志津南地区スポーツまつり盛大に

南小との合同運動会に代わる新企画

志津南地区体育振興会主催の「第1回志津南地区スポーツまつり」が10月2日(日)午前

10時から志津南小学校グラウンドで開かれました。同スポーツまつりは、今年4



玉入れ競技に奮闘

月から実施された志津南小学校の学区再編に伴い、これまで地域の合同運動会が難しくなってきたことから、これに代わる

イベントとして新しく企画されたものです。種目別では満水リレー、ボール送り競争、風船割りリレー、借り物競争、パンツでデートなど趣向をこらした種目を新しく取り入れ、参加者が楽しみながら体を動かせるメニューを増やしました。

第一回となったこの日、グラウンドではにぎやかに応援合戦が繰り上げられるとともに、

地域の少子高齢化に伴い、平成12年度から実施してきた志津南小学校と地域の合同運動会は今年から学校、地域それぞれ単独で行うことになりました。

学校と地域の協働行事の新しい取り組みとして、各方面から注目されてきた合同運動会は5年間でその幕を閉じることになりました。

地区運動会が分離開催

志津南小と地区体振それぞれに

志津南小の通学区再編という流れの中で、地域と学区のズレなど合同開催の難しさが現実問題として浮上、それぞれの単独開催が望ましいという結論に達したものです。

これを受けて志津南地区体育振興会は7月に実行委員会を立ち上げ、地域の人が楽し

く、より多く参加できることを目標に討議を重ねた結果、幼児から高齢者まで参加できる「志津南地区スポーツまつり」として、新たにスタートすることにしたものです。検討にあたっては、アンケートも実施、多くの方から積極的な意見をいただきました。すべてを反映することは出来ませんが、地域の活性化と地域住民の親睦が深まる行事となるように願っています。

このスポーツまつりが、地域のイベントとして根付くかどうかは、住民みなさんの情熱次第です。みなさんのお知恵を拝借し、今後発展していくことを願っています。

(体育振興会会長 森本庄二)

珍プレーには笑い声が会場を包むなど、子どもから高齢者までの参加者300人は楽しい一日を過ごしました。終了後には各町内が激励会や慰労会などで親睦を深めていました。

町別対抗の成績は次の通りです。

- 優勝 若草四丁目
- 準優勝 若草五丁目
- 3位 若草七丁目

志津南小運動会盛り上がる

学校単独開催で新たなスタート



ソーラン節を披露する児童たち

そう」と掲げ、残暑厳しい中で、準備や練習に取り組んできました。当日は、徒競走やリレー、団体競技、たてわり種目を行いました。特に、たてわり種目では八色のたてわり班をもとにつくられた紅白対抗の熱い戦いが繰り上げられました。

また、午後からは江州音頭や借り物競争、大玉送りなどPTAや地域の人たちの参加もいただき大変盛り上がりしました。

テント設営、あと片づけをはじめ、PTA・地域の多大なご協力をいただき、無事終えることができました。

ありがとうございました。(志津南小)

のびのび成果発揮

くるみ保育園運動会

若草くくるみ保育園の秋の運動会が10月8日、志津南小体育館で行われました。

あいにくの雨でしたが、「飛び出せ宇宙へ」をテーマに、体操や遊戯、かけっこ、それに親子障害競走など多彩なプログラムが繰り上げられました。0歳児から年長組まで全園児が参加しましたが、この日のために練習した成果をのびのびと発揮、家族らがその姿をビデオやカメラで追っていました。

高穂中でも体育祭

第22回高穂中学校の体育祭が晴天の9月16日「栄光は君のもの、感動は私のもの」をモットーにチーフレースに開催されました。力強い選手宣誓に続き、全校生徒が見守る中、聖火ランナーが入場、団結の火に点火され開会、競技がスタートしました。各団のカラフルな団旗のもとメガホンや手拍子で、力いっぱい頑張る各チームの選手に大きな声援が響き渡っていました。

こよみ

- 10月15日(土)
 - 親子ふれあいハイキング
 - 9:15集合 9:30出発
 - 志津南地区地域協働校
 - 健康ウォーキング
 - 8:15集合 8:30出発
 - 菖蒲池周辺(参加自由)
 - 老人クラブ(若寿会)
- 10月16日(日)
 - 琵琶湖博物館
 - 秋の木の実の観察会
 - 10:00~15:00(事前申込必要)甲賀市 琵琶湖博物館
- 10月22日(土)
 - 社会奉仕
 - 9:00集合 若草中央公園
 - 老人クラブ(若寿会)
 - 町内学習懇談会(若草5・6丁目)
 - 19:00~ 志津南公民館
 - 志津南地区同推協
 - わんぱくプラザ南っ子
 - 「ハロウィン衣装づくり」
 - 13:30~16:30
 - 志津南公民館
- 10月26日(水)
 - やすらぎ学級
 - 『ミホミュージアム』
 - 9:15志津南公民館集合
 - 志津南公民館
- 10月29日(土)
 - わんぱくプラザ南っ子
 - 「ハロウィンパーティ!」
 - 13:30~17:30志津南公民館
 - 町内学習懇談会
 - (若草1・2丁目、岡本町西) 19:00~ 志津南公民館
 - 志津南地区同推協
- 11月4日(金)
 - 定例健康相談
 - 9:30~10:30 志津南公民館
 - 草津市健康推進課
- 11月5日(土)
 - 健康ウォーキング
 - 8:45 集合 9:00 出発
 - 菖蒲池周辺(参加自由)
 - 老人クラブ(若寿会)
- 11月12日(土)
 - わんぱくプラザ南っ子
 - 館外研修 in 大阪市立科学館
 - 『宇宙旅行に出かけよう!』
 - (時間未定)
 - 志津南公民館
- 11月14(月)・15日(火)
 - コンピュータ活用講座
 - 『パソコンで年賀状づくり』
 - 13:00~16:00志津南公民館

信愛手芸サークル

達成感がうれしくて



メンバーの作品(一部)



(代表 相見 真澄)

信愛手芸サークルは、志津南公民館がオープンして以来、基本的な月に一回多目的室を



使用させていただき、トルペイント(家具給付け)を開催しています。

子どもたちがまだ幼稚園に通っていた頃、バザーに

今や、小さかった子どもたちは中学生になり、大きく成長しました。そして母親たちは毎月一度、さながら一カ月の生活報告会のように、7人の仲間が和気あいあいと楽しくおしゃべりに花を咲かせています。

手を動かしているより、口を動かしていることの方が得意な仲間たちですが、簡単な作品なら一回で、大きな手の作品が美しく仕上がったときの達成感、満足感がうれしくて、これからも目と手が元気である限り、月に一度の同窓会を続けていきたいと思っています。

最近では中学生になり、大きく成長しました。そして母親たちは毎月一度、さながら一カ月の生活報告会のように、7人の仲間が和気あいあいと楽しくおしゃべりに花を咲かせています。

手を動かしているより、口を動かしていることの方が得意な仲間たちですが、簡単な作品が美しく仕上がったときの達成感、満足感がうれしくて、これからも目と手が元気である限り、月に一度の同窓会を続けていきたいと思っています。

新しい町、前向きに



若草に住んで1年と10か月になります。

関東から滋賀県へ越してきて

20年になります。草津に住むのは初めてです。

若草は緑が豊かで町並みもとてもきれいだと思えます。近くには市民センターもあり、郵便局、銀行、スーパー、診療所と一応そろっており、便利で住みやすいかなと思っています。

ただ、車を運転しない私にとって、坂がきついのと駅の方まで出るのに少し不便を感じています。秋になると落ち葉の掃除も大変です。

今年、人に勧められ健康推進委員の講座を受けることになりました。少しでも地域の皆さんの仲間入りができるように頑張りたいと思います。

(若草6丁目 T)

すこやかセミナーでオペラ

ことしの第一回すこやかセミナー「オペラリサイタル」が次の要領で開催されます。

当日はブラームスホール代表として活躍中の甲賀市水口町出身の萩野美智子さんを招いてのりサイタルです。多数のご来場をお待ちします。入場無料。

日時 10月25日(火)午後2時から3時まで(開場午後1時30分)

場所 志津南小学校体育館
ソリスト 萩野美智子さん
主催 志津南地区青少年育成区民会議、地域協働会

校推進委員会
協賛 志津南小学校